

オレオレ詐欺


子どもや孫など近親者を語ったオレオレ詐欺。
近年、その手口はますます多様化・巧妙化しています。



犯人の手口 1

「携帯電話の番号が変わった。」

オレオレ詐欺では多くの場合、子どもや孫などを名乗り、まず携帯電話の番号が変わったと言ってきます。番号が変わったと言われた場合は、必ず変わる前の電話番号にかけて本人確認をしましょう。




この電話番号で登録しておくわ



犯人の手口 2

「小切手の入ったカバンを無くして すぐにお金が必要なんだ！」

会社の小切手を入れたカバンを紛失してしまった、女性を妊娠させたなど、トラブルに遭っていることを訴えて同情心につけこんできます。トラブルを解決しないと自分の社会的立場が危ういなどと言って、すぐにお金を用意して欲しいなどと語ります。




ええっ!?
それは大変だ



犯人の手口 3

「すぐに代理の人間が取りに行くので お金を用意しておいて！」

近年、銀行の窓口やATMなどでのチェックが厳しくなっているため、急いでいるから代理人がお金を受け取りに行く、レターパックや宅配便でお金を送って欲しいなどと言ってお金をだまし取ります。



分かった！
用意するわ

被害に
遭わない
ために

レターパックや宅配便で現金を送ることはできません！また、携帯電話の番号が変わったなどと言われた時は、必ず変わる前の電話番号にかけて本人確認を。こうした電話がかかってきた時のために、ご家族にしか分からない「合言葉」を決めておく有効です。

